

## 平成 22 年度 決算報告書

国立大学法人山口大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
<b>収入</b>				
運営費交付金	12,725	12,725	—	
施設整備費補助金	1,074	1,062	△12	(注 1)
補助金等収入	113	707	594	(注 2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	62	66	4	
自己収入	23,503	24,769	1,266	
授業料, 入学料及び検定料収入	6,441	6,499	58	(注 3)
附属病院収入	16,634	17,431	797	(注 4)
雑収入	428	839	411	(注 5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,351	2,472	121	(注 6)
長期借入金	1,559	898	△661	(注 7)
目的積立金取崩	0	43	43	(注 8)
計	41,387	42,742	1,355	
<b>支出</b>				
業務費	34,415	34,772	357	
教育研究経費	17,846	17,403	△443	(注 9)
診療経費	16,569	17,369	800	(注 10)
施設整備費	2,696	2,026	△670	(注 11)
補助金等	113	707	594	(注 12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,351	2,238	△113	(注 13)
長期借入金償還金	1,812	1,812	—	
計	41,387	41,555	168	
収入－支出	0	1,187	1,187	

### ○予算と決算の差異について

- (注 1) 施設整備費補助金については、工事計画の変更により、予算金額に比して決算金額が 12 百万円少額となっています。
- (注 2) 補助金等収入については、国からの補助金事業の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が 594 百万円多額となっています。
- (注 3) 授業料, 入学料及び検定料収入については、入学者数が予算積算員数に比して増加していることにより決算金額が 58 百万円多額となっています。
- (注 4) 附属病院収入については、病床稼働率の向上・診療単価の向上等により、予算金額に比して決算金額が 797 百万円多額となっています。
- (注 5) 雑収入については、補助金間接経費収入等の増により、予算金額に比して決算金額が 411 百万円多額となっています。
- (注 6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が 121 百万円多額となっています。
- (注 7) 長期借入金については、予算段階で予定していた借入を行わなかったため、予算金額に

比して決算金額が661百万円少額となっています。

(注8) 目的積立金については、予算段階で積立未承認額を含んでいなかったため、予算金額に比して決算金額が43百万円多額となっています。

(注9) 教育研究経費については、退職手当を含む人件費の減により、予算金額に比して決算金額が443百万円少額となっています。

(注10) 診療経費については、(注4)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が800百万円多額となっています。

(注11) 施設整備費については、(注7)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が670百万円少額となっています。

(注12) 補助金等については、(注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が594百万円多額となっています。

(注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、予算積算時の見込みに比して支出が減少していることにより113百万円少額となっています。